

グローバル NO.71

このす国際交流市民の会

発行責任者

鈴木和子 TEL090-6035-3649

グローバルへのお問い合わせ

Email 06suzuki-kazuko@tcat.ne.jp

発行日

2013年5月31日

★ボランティア見本市 6月9日(日)10:00～

場所 福祉センター

色々なボランティアグループのブースをのぞいてみましょう
バザーもあります



★学ぼう共に「日本語の教え方」

日時 6月 16日 午後1:30～4:00

★ 場所 鴻巣市市民活動センター
(エルミこのすアネックス 3階)

★ 講師 矢崎理恵氏 (さぼうと21)

★ 参加費 1200円

- 学習者は何を求めて教室に来るのだろうか？
- 外国語で外国語を学ぶってどんなことだろうか？
- これだけは知っておきたい「日本語」文法
- どうやって学んでもらおう・・・話すこと、読むこと、聞くこと、書くこと

★潮風かおる<みなとヨコハマ>を歩こう

日 時 6月23日(日)

集合時間 8時20分

集合場所 鴻巣駅改札口

持ち物 お弁当、飲み物、雨具、帽子、敷物

費用 交通費 3千円位

行先 山下公園・氷川丸・レンガ倉庫・汽船道を通って横浜駅

★雨天決行

連絡先：鈴木 090-6035-3649 梶山 080-6549-0343 白田 080-6638-1318



平成 25 年度 定期総会報告



5月19日（日曜日）、田間宮生涯学習センターにおいて、25年度の定期総会が開催されました。（会員数58名中、委任状22通、参加者18名）議長には曾山徳男さんが選出され、議題に沿ってつつがなく議事が進められました。

活動や決算および監査報告、又、活動および予算案がそれぞれの担当の方々により読み上げられた後、承認されました。

会則・会議の項目に、総会の開催条件（「委任状を含めて会員の半数以上の参加をもって成立する」）の追加記載が承認されたことも報告します。

鈴木会長からは、一年間のねぎらいの言葉とともに、年度末には「チャリティー・コンサート」も予定されていますので、様々な行事への皆様の積極的な参加とご協力をお願いしたいというお話がありました。



新しい会員の方々も参加され和やかな雰囲気の中、行事に関する意見や提案が出され、今後の参考になりました。「みなとヨコハマを歩こう」「日本語の教え方」等の行事が近々開催されます。

皆様のこぞって参加されますよう、よろしくお願いいたします。

総会の後にはお茶をいただきながら親睦会が行われ、自己紹介や趣味の話を伺い、さらに親近感を持つことができました。長らく海外勤務をされて最近帰国された会員の方や、双子のお子様にも恵まれた若いご夫婦の手記もどうぞお楽しみください。



レスリーさんさやかさんご夫妻



会員の皆様



赤ちゃんはどこでも人気の的。
かわいいですね。



グローバルが大好き

平成25年5月25日

林 邦彦

グローバルが大好き理由は私が訪問をした世界の国が丁度50カ国になり、この50カ国での訪問と滞在経験で忘れられない事が一杯あるからかと思っています。駐在国はイギリス5年、ドイツ3年、マレーシャ10年の合計18年でした

イギリス滞在中で一番に楽しかったことは毎晩に近い程、田舎のパブめぐりでビールを飲み歩いたりしたことです。ゴルフを初めてスタートしたのもイギリスでした。それからは今日に至るまでゴルフ狂になってしまいました。イギリスに滞在した時は土曜日日曜日には朝からもし曇行きが悪いと晴れている方向に向かってドライブしてゴルフ場を探したものです。

当時、イギリスで車の運転をするには国際免許書かイギリスの免許を取るしか運転する方法がありませんでした。イギリスでの運転免許試験は日本と比べて簡単だったのには驚きました。警察署に行ってその場で試験官とのやり取りでした。視力テストは前にある車のプレート番号を読むだけです。筆記試験の代わりに口頭で高速道路での出口を通り過ぎた時の処理だけの質問でした。

実車試験は町の中を10分程運転してパスしました。その場で写真も貼っていない有効期限は70歳までの免許書に本人のサインをして免許書を発行してくれました。

多くの国を訪問していたので危険な目にもあいました。最近問題になったアルジェリア、リビア、イラン、サウジアラビア、ギリシャ等も訪問しました。リビアではギリシャのアテネからリビアのトリポリまでロシア人のパイロットが運転するロシア機で飛んで行き、トリポリの空港では滑走路をオーバーランして砂漠に突っ込んで止まりました。周りには消防車が迎えにきていて驚いたこともあります。

ニューヨークではホテルの前で空港に行く為にスーツケースとブリーフケースを置いてタクシーを待っている時に他の車からスペイン語で何か話をかけている隙に私のブリーフケースだけ持ち逃げされました。ブリーフケースにはパスポートから小切手現金まで入っていました。近くにいるタクシーの運転手が持ち逃げしているのを教えてくれましたので慌てて追いかけてきました。

二人が別々に逃げたので仕方なく一人を追いかけてきました。道路を横断して「マイバッグ」と確か言って追いかけてきましたが、その人は途中で両手を上げてバッグをもっていないと仕草をしました。がっかりしてホテルに向かって歩いていたら、街角で私にこのブリーフケースは君のものではないと言われて私の手元に戻った時はほっと安堵しました。このことを後

でアメリカ人に話したら、その連中から銃で撃たれなくて良かったと言われました。九死に一生の目にあったと思っています。

2003年から2012年に滞在をしていましたマレーシアではグローバルな国での生活体験だったと思っています。

マレーシアは人口2,750万人、マレー系65%、華人系25%、インド系8%の多民族国家です。1824年からイギリス支配、1941年から3年間は日本が占領していました。1944年から1963年19年間イギリス統治下。1963年に独立をした国です。公用語も1967年まで英語でした。その後公用語はマレー語になりました。



2003年マレーシアに着いて2週間後には自分で車を運転してゴルフ場に朝早く出かけました。途中で道に迷い工場の守衛さんに道を尋ねたら少なくとも英語で返事が来てほっとしました。このように10年間の生活は英語で暮らすことに不便ではありませんでした。政府機関の書類関係はマレー語ですが、普通の会社での仕事は会議から書類に至るまで殆ど英語を公用語扱いにしていました。

因みに毎日、販売している新聞は、本屋とかコンビニエンスストアとかガソリンスタンドとかに行ってもマレー語、中国語、英語、タミル語（インド系）の新聞がデイリーに販売されています。毎朝ガソリンスタンドに寄って英語の新聞を買って会社に行っていました。テレビはマレー語、中国語、英語（CNN, ABC, BBC, Australia,）ドイツ語、フランス語、イタリア語、タミル語、韓国語、日本語（NHK）等の放送は全て言語のままで放送されていました。

マレーシアの首都クアラルンプールの街中は英語、マレー語、中国語、タミル語（インド系）アラビア語、日本語等の表示のお店が沢山あり、欧米人、中国人、インド人、中東人の観光客は食事とか買い物も容易に出来るとおもいます。クアラルンプールは東南アジアでは最もグローバル化した都市と思いました。

マレーシアが50カ国訪問の最後の滞在国となりました。マレーシアに着いて直ぐ、車で道に迷った時などは若いマレー人がオートバイで自宅まで案内してくれました。マレーシアに限らず私は訪問した全ての国で何らかの形でその国の誰かに親切にして貰ったのではと思っだしています。その意味では日本に帰ったら、今度は日本に海外から訪問滞在している外国人に少しでも恩返しのお手伝いを出来ればと思った次第です。

西日 400 年、時空を超えた国際交流に想う

鴻巣スペイン語クラブ
越智 雅文

今から 400 年前の 1613 年、宮城県月浦（石巻市）より一艘の木造船がメキシコへ向け出帆しました。これが仙台藩主伊達政宗の命によりスペイン人宣教師を正使、家臣の支倉常長を副使とする慶長遣欧使節団 180 人余りを乗せたガレオン船サン・ファン・パウティスタ号です。政宗の目的はスペインとの通商交渉にあったとされています。常長は、幾多の難航の末、太平洋を越えメキシコに到着しました。そこで船を乗り替え、今度は大西洋を渡りイタリアのチヴィタヴェキア港に上陸しました。その後スペインに入りセビリアを経由して目的地マドリッドに到着します。

スペイン国王フェリペ 3 世と会見、親書を渡した後、ローマに行き、教皇パウルス 5 世にも謁見しています。常長は数年間の欧州滞在の後、メキシコ、フィリピンを経由して 7 年にも及ぶ旅を終え帰国しましたが、当時の時代背景は異教禁止の鎖国時代に入っており結果的に渡航の目的は達せられませんでした。一方、渡航者の一部は帰国せず現地で帰化したと伝えられ、今でもセビリア近郊には日本姓（ハボン）を持つ末裔が数百人住んでいると言われています。

近年、石巻市と上陸ゆかりの地、チヴィタヴェキア市は姉妹都市提携を結び、同市には支倉常長の像が建てられているそうです。実は、この一連の出来事の数年前の 1611 年には慶長三陸地震が起こっており、三陸は甚大な津波の被害を被っていました。そのような苦境のなかで、かくも壮大な計画を着想し実行する先人達があったということは驚くべきことであり、また、大変に勇気づけられることでもあると考えます。今年は、復元されたサン・ファン・パウティスタ号を展示した石巻市のミュージアム、サンファン館（3.11 の震災で休館中）で記念のイベントが行われているようです。

私はこのような史実も良く知らないで 7 年前に初めてスペインを訪れました。しかし、この訪問がきっかけとなりスペイン語を始めました。初めての言語の学習は平易ではありませんが、新しい言葉を学ぶ過程で、これまで無関心であった国々の文化、歴史、風物に巡り会う喜びがあり、未知だった世界の扉が少しずつ開かれて行くような実感が得られます。これからはスペイン語に限らず新しい外国語への挑戦をして行きたいと思っています。

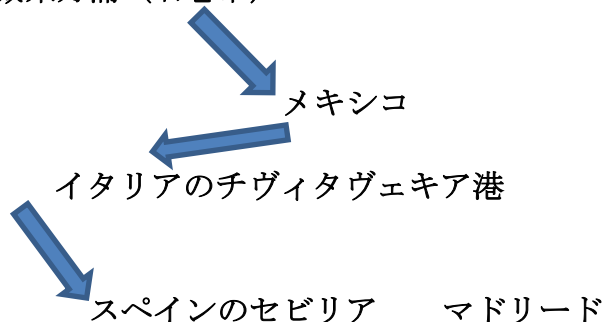
参考資料 ① acueducto Vol.6, p34-p35, 31-agosto- 2011 スペイン文化協会

② フリー百科事典 Wikipedia

③ NHK テレビ, 2013 年 1 月 2 日放送, 「サムライたちスペインへ渡る」



宮城県月浦（石巻市）



サン・ファン・パウティスタ号

ぼくは泰良（タイラ、Tyler）です。
パパとママが毎晩毎晩考えて、英語でも日本語でも同じ発音ができるようにこの名前にしてくれたんだ。この名前がぼくはとっても気に入っているんだ。そして、ねえ、穏やかで優しく良い人に育てて欲しいという願いが込められているんだよ。ぼく、パパみたいにかっこよくて、バイリンガルな国際人になるんだ。それにパパとママのお互いの母国語（母日本語、父英語）で話しかけられているけど、大丈夫ちゃんと理解しているよ。今のところ僕の仕事は活発によく動き、食べることかな～



自分が持った夢を叶えられる強さを持って欲しいです （ママ）



私の名前は璃桜那（リオナ、Leona）璃桜那です。桜や宝石のように美しい人間性を持って欲しいという願いを込めてパパとママがかんがえてくれましたカタカナや英語表記はかんたんですが、漢字は難しいでしょ。でも美しい名前で、気に入っています。性格はおっとりマイペースでなんでも観察するのが好きです。将来は科学者か学者かもね。忙しいパパも休日や深夜早朝にオムツ替えや授乳や寝かし付けたりしてくれます。

人から信頼され、それに応えられる人になって欲しいです （パパ）

パパママからのメッセージ

仕事 帰りの「お帰り」笑顔を見るたびに、こんなに頼ってくれる子供達の為なら、なんでもやれる気分になります。：自分中心の生活から子供中心の生活に変わり、睡眠時間が減りましたが、毎日の楽しみは増えました。大変なことも多いけれども、それ以上に新しい出会いや楽しみなど得る物がよそう以上に多くて、とても嬉しいです。



ぼくは泰良（タイラ、Tyler）です。
パパとママが毎晩毎晩考えて、英語でも日本語でも同じ発音ができるようにこの名前にしてくれたんだ。この名前がぼくはとっても気に入っているんだ。そして、ねえ、穏やかで優しく良い人に育てて欲しいという願いが込められているんだよ。ぼく、パパみたいにかっこよくて、バイリンガルな国際人になるんだ。それにパパとママのお互いの母国語（母日本語、父英語）で話しかけられているけど、大丈夫ちゃんと理解しているよ。今のところ僕の仕事は活発によく動き、食べることかな～



自分が持った夢を叶えられる強さを持って欲しいです （ママ）



私の名前は璃桜那（リオナ、Leona）璃桜那です。桜や宝石のように美しい人間性を持って欲しいという願いを込めてパパとママがかんがえてくれましたカタカナや英語表記はかんたんですが、漢字は難しいでしょ。でも美しい名前で、気に入っています。性格はおっとりマイペースでなんでも観察するのが好きです。将来は科学者か学者かもね。忙しいパパも休日や深夜早朝にオムツ替えや授乳や寝かし付けたりしてくれます。

人から信頼され、それに応えられる人になって欲しいです （パパ）

パパママからのメッセージ

仕事 帰りの「お帰り」笑顔を見るたびに、こんなに頼ってくれる子供達の為なら、なんでもやれる気分になります。：自分中心の生活から子供中心の生活に変わり、睡眠時間が減りましたが、毎日の楽しみは増えました。大変なことも多いけれども、それ以上に新しい出会いや楽しみなど得る物が多い。それ以上に多くて、とても嬉しいです。



語学紹介



スペイン語クラブ

授業 : 第1, 3土曜日 午後3時~5時
講師 : ディエゴ ヨナミネ
場所 : 中央公民館
会費 : 2000円/月
連絡先: 田上有三 (TANOUE) (代表) 080-1317-5579
☆世の中、これから益々グローバル化が進んでいきます。英語以外の外国語も必要になってきています。スペイン語をみんなで仲良く勉強して、これからの人生に役立てましょう。みなさんの参加をお待ちしています。

日本語クラブ

授業 : 金曜日 (第5週目は休み)
午後7時~9時
講師 : ボランティアの皆さん
場所 : 中央公民館
鴻巣駅から徒歩7分 (鴻巣中学校前)
会費 : 無料
連絡先 : 鈴木和子 (SUZUKI) 090-6035-3649
臼田千鶴子 048-596-5373
☆最近受講生の皆さんが少ないので、マン トウマンで勉強しています。その人に合ったレベルでその人のペースで学べます。みなさんのお近くに、外国の方で、日本語を学びたい方がいらっしゃったら、この教室のことをおしえてあげてください。

子ども日本語教室 「りぼん」

授業 : 土曜日 (第5週目は休み)
午後1時30分~3時30分
講師 : ボランティアの皆さん
場所 : コミュニティ ふれあいセンター
鴻巣市登戸 449
会費 : 無料
連絡先 : 鈴木和子 (代表) 090-6035-3649
湯浅みほ (yuasa) 048-542-9000
☆このクラスは子ども中心ですが、大人も学んでいます。子どもは学校の予習、復習、ドリル等を、また大人は「日常生活に役立つ日本語」を学びます。お知り合いの外国の方に参加を呼びかけて下さい。また、日本語ボランティアとしても、ご協力ください。

編集後記

若葉かおる五月。私は五月のさわやかな緑が好き！唇からは「さわやかな緑よ、明るい緑よー」の歌が、無意識のうちにこぼれます。全ての始まりを感じます。総会が終わり、6月からは色々なイベントがあります。そこで皆さまにひとつお願いがあります。これらのイベントにどれかひとつでも、是非一度ご参加くださいませんか？<会>が身近になり、好きになること請け合いです。今回のグローバル、リーダーの新屋敷さんがしばらくお休みします。みんなで頑張って作りました。

臼田千鶴子